

【別紙様式】

<p>石川県は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	のとじま水族館・いしかわ動物園・ふれあい昆虫館の運営管理費に対する緊急支援		
総事業費 (千円)	290,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	290,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、全県的な人の流れの抑制のため、県からの要請により、施設を長期休館したのとじま水族館、いしかわ動物園、ふれあい昆虫館について、休館中の動物等の飼育等をはじめとした施設の運営管理費を緊急的に支援することで、施設の安定的な運営を維持し、今後の県民の文化的な生活への悪影響を回避する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 運営管理費支援金：290,000千円（1事業者） (内訳) ・のとじま水族館の運営管理費 231,000千円 ・いしかわ動物園の運営管理費 50,000千円 ・ふれあい昆虫館の運営管理費 9,000千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 上記3施設の管理者（一般財団法人石川県民ふれあい公社） 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 上記3施設は、県の要請による長期休館等の影響で採算が悪化しているが、いずれも多く家族連れ等が訪れる県内最大の水族館・動物園・昆虫館施設であり、施設の廃止等は県民の文化的な生活に悪影響を及ぼすため、同施設の運営管理主体である（一財）石川県民ふれあい公社株式会社に対して、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、のとじま水族館、いしかわ動物園、ふれあい昆虫館の運営体制の維持が図られることにより、県民の文化的な生活の維持に寄与する。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>のとじま水族館、いしかわ動物園、ふれあい昆虫館は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、県の要請により、令和3年5月12日～6月13日、7月31～9月30日に休館した一方、休館中も動物の飼育をはじめとした施設の維持管理を継続する必要がある、こうした影響で採算が悪化している。</p> <p>施設の管理者である（一財）石川県民ふれあい公社に対して運営管理費支援金を交付し、上記施設の運営の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		